



TOKYO AZABU LIONS CLUB

音楽とボランティア活動



※パブリックドメイン画像を使用しています。

www.azabulions.com



“音楽を通して多くの人々に発信できること”

孤独で助けを求めている人たちの「無音の叫び声」

“音楽を通して社会に奉仕する”ということに意味はあるのか。

優しさや力強さを兼ね備えた楽器の音色は、様々な場所で人々に感動・癒し・勇気を与えています。

一方で、自ら発信する力がなく、孤独で助けを求めている人たちの「無音の叫び声」があります。

演奏家には助けを求める人々の代弁者として広く社会に訴える力が備わっているのではないでしょうか。



角膜移植アイバンク活動支援「第5回DONORS FELLOWSHIP CONCERT」では作曲家新垣隆氏も出演

音楽をとおして社会に奉仕する

東京麻布ライオンズクラブでは地域社会貢献やチャリティーの一環として音楽を通した社会奉仕活動への取り組みに力をいれています。今後さらに活動の場を広めていくにあたりご賛同頂ける方を求めていきます。

演奏者として参加



運営・企画者として参加



コンサートホール・病院・福祉施設・自主開催企画での啓発

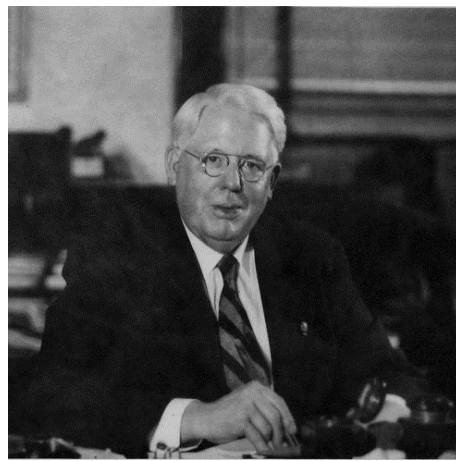
音楽を通した奉仕活動を開始します。ご賛同頂ける技術と経験をもつ協力者を求めていきます

奉仕活動にご参加頂くカタチは様々ですが、音楽での活動においては演奏者はもとより、コンサートを運営するスタッフや、企画・デザインの分野においてもそれぞれの技術や経験を集めて運営を行っています。



所属会員は東京麻布L.クラブ内だけでも弁護士・建築家
実業家・個人事業主の方など、職種・年齢は様々です。

ライオンズクラブは、世界205カ国、会員約135万人日本では10万人を越える会員で構成されています。クラブ創立者メルビン・ジョーンズは実業家の団体が単なる商売上の集りに留まらず、社会の為の有益な団体にならないかと考え各団体に呼びかけ1917年アメリカのシカゴで国際協会が結成されました。各々の経験・技術を結集し、奉仕活動という共通の目的のもと活動しています。





ヘレン・ケラーをご存知ですか？ ライオンズクラブの活動に大きなきっかけを与えた演説

皆さんは、ヘレンケラーをご存知ですか？生まれてすぐ高熱により視力・聴力、言葉を失いながらも家庭教師であったサリバン先生と共に困難に立ち向かい、強く生きた女性として世界的によく知られています。一方で、彼女が自身の“終生の使命”として取り組んでいたことをご存知でしょうか。

盲人の為に尽くすことが “私の使命”

生まれてすぐ高熱により視力・聴力、言葉を失いながらも家庭教師のサリバンと共に困難に立ち向かい強く生きた女性として世界的によく知られています。苦難を経て大学を卒業した後“盲人の為に尽くすことが私の使命”と確信し、生涯をこの目的の為に捧げました。盲人が就職可能な社会整備・女性の社会進出や人権運動など強く訴えました。彼女の目的を達成するための「奉仕活動」でした。

ひとりでは決して成し遂げ ることができないこと

各地の聴衆はヘレン・ケラーの発音を全ては理解することができませんでしたが、彼女の語る言葉の奥底にある思いをサリバンの通訳で汲み取り、喝采を贈りました。サリバンが彼女の目・口・耳となり、一人では決して伝えることが出来ない部分の“代弁者”となったのです。サリバンが亡くなった後も、ヘレンは沢山の同志と共に活動を続け、人々に人間の可能性の無限さを示しました。

ヘレンケラーと、 ライオンズクラブ

ヘレン・ケラーはライオンズクラブとも非常に深い関わりがあります。1925年6月30日 アメリカ・オハイオ州で開催された国際大会において、ヘレン・ケラーが「闇を開く十字軍の騎士たれ」とスピーチして以来、ライオンズクラブの盲人福祉活動が始まり、現在に至っている。代表的な例として盲人用の杖の普及運動や途上国への眼鏡の寄付があります。彼女亡き今も、活動は続いているのです。



東京麻布ライオンズクラブ

当クラブは、1963年6月に結成され、2014年に50周年を迎えました。この度、社会に向けた有意義な奉仕活動をよりスムーズな運営で継続する為、若く、健康で各分野の能力を兼ね備えた方をひとりでも多くクラブにお迎えすることが急務という考えに至りました。年会費など入会条件を改め、ご賛同頂ける方々を求めております。職種・年齢などの垣根を超え、共に社会奉仕活動（ボランティア）にご参加ください。

年会費と例会

運営費として年間3万円（前・後期15,000円ずつ）をお支払い下さい。奉仕活動にご参加頂きます。例会食事代は参加時に徴収致します（昼：3-4千円、夜：5-8千円程度）

入会条件・ルール

基本、月2回の例会出席義務がありますが、任意の奉仕活動に振り替えることが出来ます。入会には会員の紹介と推薦書を元に理事会によって承認される必要があります。

活動内容

例会とは別に、現在実施されているボランティア活動開催時、会場での当日受付・案内・交通整備などを持ち回りにてご協力頂いています。各自のご都合を考慮します。

社会奉仕団体

当クラブは「社会奉仕団体」です。ボランティアの3原則（自主性・公共性・無報酬）を持ち、名譽や見返りの為ではない「品位と品格」をもった行動を求めます。



ライオンズクラブの
ひろい世界を
同じおの手と手に通う
自由 誓言 教習のきずな
切っちはやならぬいいつまでも
おうおう正しくライオンズ
叫べ正しくライオンズ
人胸に掲げた輝く文字の誇り
高い理想に奉仕のひとみ
築く平和の基礎だ
おうおうライオンズ
認め明るくライオンズ
ひそむ若獅子ライオンズ
見えよ男々しくライオンズ
おうおうライオンズ
わかれら
若しみどりを生命の限り
胸にうやしく生の底に満たす
道は正しく生きるがす
ひそむ若獅子ライオンズ
見えよ男々しくライオンズ
わかれら

東京麻布ライオンズクラブ

当クラブは、1963年6月に結成され、2014年に50周年を迎えました。この度、社会に向けた有意義な奉仕活動をよりスムーズな運営で継続する為、若く、健康で各分野の能力を兼ね備えた方をひとりでも多くクラブにお迎えすることが急務という考えに至りました。年会費など入会条件を改め、ご賛同頂ける方々を求めております。職種・年齢などの垣根を超え、共に社会奉仕活動（ボランティア）にご参加ください。

年会費と例会

運営費として年間3万円（前・後期15,000円ずつ）をお支払い下さい。奉仕活動にご参加頂きます。例会食事代は参加時に徴収致します（昼：3-4千円、夜：5-8千円程度）

活動内容

例会とは別に、現在実施されているボランティア活動開催時、会場での当日受付・案内・交通整備などを持ち回りにてご協力頂いています。各自のご都合を考慮します。

入会条件・ルール

基本、月2回の例会出席義務がありますが、任意の奉仕活動に振り替えることが出来ます。入会には会員の紹介と推薦書を元に理事会によって承認される必要があります。

社会奉仕団体

当クラブは「社会奉仕団体」です。ボランティアの3原則（自主性・公共性・無報酬）を持ち、名誉や見返りの為ではない「品位と品格」をもった行動を求めます。



※パブリックドメイン画像を使用しています。

「美しい身のこなしのためには、決して一人で歩むことがないと知ること。」

Audrey Hepburn

言わずと知れたアメリカ合衆国の女優（イギリス出身）。彼女は後半生のほとんどを国際連合児童基金での社会奉仕活動に捧げました。第二次世界大戦中にドイツ占領下のオランダで辛い幼少期を送り、その後女優として大きな成功をおさめることができたという経験から、彼女は残りの人生を最貧困国の恵まれない子供たちへの支援活動に充てることを決め、全国各地で啓発活動に尽力。1993年スイスの自宅で虫垂癌のため倒れるまで奉仕活動をつづけました。

We Serve ! Through Music.

東京麻布ライオンズクラブ事務局



Address : 〒146-0085 東京都大田区久が原6-15-5
Tel : 03-6914-3551 | E-mail : azabulions@mwm.co.jp

www.azabulions.com